

下野市国際交流協会
第29回グリムの里夏期日本語講習会
ホストファミリー募集要項



下野市国際交流協会では、毎年、お盆明けから8月末にかけての約2週間、「グリムの里夏期日本語講習会」を実施してきました。このプログラムでは、ミュンヘン大学の日本センターで選抜された学生に、下野市に滞在していただきます。大学生は、市内のご家庭にホームステイしながら様々なイベントに参加し、日本語と日本文化を学びます。

つきましては、下野市国際交流協会は、来日する大学生を受け入れていただくホストファミリーを下記の通り募集いたします。海外からの学生をサポートし、家族の一員として受け入れていただける方、国際交流に興味をお持ちの方は、ぜひご参加ください。

記

1. 受入期間 令和7年8月17日（日）または18日（月）～8月31日（日）（予定）
※日程は前後することがあります。

2. 募集家庭数 7～8家族（予定）

3. 受入学生 ミュンヘン大学（ドイツ）の学生



昨年度の参加学生たち

4. 対象家庭

- ・市内または近隣市町に在住で、大学生のために個室を1室用意できる家庭
- ・平日の朝夕、集合場所（市内）までの送迎ができる家庭
- ・外国人の受け入れに理解があり、大学生と友好的な交流を図ることができる家庭

5. 注意事項

- ・応募者多数の場合、今回受け入れをお願いできない場合もあります。ご了承ください。
- ・誠に勝手ながら、ホームステイをお願いする学生の選定につきましては、本協会にご一任くださいますようお願い申し上げます。よって、性別等のご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。ホストファミリーの皆さまには、学生の人種・宗教・出身国などに関わらず受け入れていただくことをご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。

6. 対応

- ・大学生は、平日の日中は交流行事等に参加しますので、朝夕は集合場所（市内）まで大学生の送迎をお願いします。また、ホームステイ中は食事のご提供をお願いします。
- ・滞在期間中の土日・祝日は、ホストファミリーとのフリータイムとなります。各家庭でのご対応をお願いします。特別な「おもてなし」ではなく、日本の一般的な暮らしを体験させてあげてください。

7. 言葉

ご家庭に、英語やドイツ語をお話しになれる方がいなくても大丈夫です。学生たちはドイツで日本語を勉強しており、生きた日本語に触れることも、この講習会の重要な目的のひとつです。日常生活では、できるだけ日本語で接してあげてください。日本語での意思疎通が難しいときは、英語やドイツ語、あるいは翻訳アプリなどをご活用ください。

8. 費用

- ・ホームステイにかかる費用（ミュンヘン大学生の食事代、消耗品費、送迎のガソリン代など）は各家庭でご負担いただきます。
- ・費用の一部として、市国際交流協会が学生 1 人につき 2 万円を支給します。

9. 申込方法

- ・申込書に必要事項を記入し、下野市役所市民協働推進課まで郵送または直接ご提出ください。
- ・市ホームページから「しもつけオンラインシステム」でお申し込みください。

10. 申込期間 6月25日（水）まで（必着）

※窓口での受付は土日・祝日を除きます。

11. 決定通知

ホストファミリーが決定しましたら、決定通知を各家庭に送付いたします。発送は7月上旬を予定しております。

12. 事前説明会

受け入れが決定したホストファミリーの方を対象に、事前説明会を開催する予定です。開催は7月下旬を予定しております。詳細については後日ご連絡いたします。

13. 申し込み・問い合わせ先

下野市国際交流協会事務局（下野市役所2階 市民協働推進課内）

- ・住所 〒329-0492 下野市笹原26番地
- ・TEL 0285-32-8887
- ・FAX 0285-32-8606

以上

下野市は、当市の歴史的特性を「東の飛鳥」と名付け、シティプロモーションに取り組んでいます。

東の飛鳥プロジェクト



リモット
つながり
ウツテツケ